

MA-T 口腔ケア用品の口腔内細菌叢・腸内細菌叢に対する効果に関する研究

1. 研究の対象

2005年1月～2026年3月までに

当院にてMA-T口腔ケア用品の使用方法について指導を受けられた20歳以上の方

2. 研究目的・方法

【目的】MA-Tマウスウォッシュおよびマウスジェルを用いた口腔ケアが、口腔細菌叢・腸内細菌叢に及ぼす影響を評価し、細菌叢の改善および全身疾患予防の可能性を検証する。

【方法】診療録を後ろ向きに調査する。

【研究期間】研究機関の長の許可日～2031年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療として行った項目である以下の診療録情報を研究利用する。

(情報)

- 唾液量測定（サクソンテストまたは安静時唾液測定）
- VASによる症状評価（口の乾燥の程度を0～10の数値で評価）
- 口腔内診査（虫歯、歯周病の状態、残っている歯の本数など）
- 年齢・性別・既往歴

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学歯学部歯学研究科 顎口腔機能学講座 藤井菜美

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-8

連絡先：06-6879-2277

研究責任者：

大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能学講座 教授 阪井丘芳